

【重要 5/30 更新】

国内外における新型コロナウイルス感染症に係る対応として、下記のように入学者選抜方法・合否判定基準を変更します。本HPに掲載されている募集要項および出願書類様式において、下記の変更は反映されていないので注意してください。今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況により試験実施日や実施方法等を変更する可能性があり、本HPに掲載する当該情報に注意してください。

○修士課程

出願書類による一次選考を実施する（外国人特別選抜を除く）。一次選考に合格したものは、下記の学力検査によって合否が判定される。英語能力（満点100点）、口頭試問（地球環境に関する知識、志望分野に関する基礎知識、志望分野に関する専門知識、入学後の研究計画及び学習計画・アドミSSION・ポリシーで求める資質・能力、出願書類の内容を含む満点400点、一人あたり35分の予定）の総得点（満点500点）により分野ごとに合否判定を行う。なお、総得点250点未満の者又は口頭試問200点未満の者は合格対象としない。

ただし、社会人特別選抜は次のとおりとする。

社会人特別選抜：出願書類による一次選考を実施する。一次選考に合格したものは下記の学力検査によって合否が判定される。英語能力（満点100点）、口頭試問（志望分野に関する専門知識、入学後の研究計画・学習計画、アドミSSION・ポリシーで求める資質・能力、出願書類の内容を含む満点400点、一人あたり35分の予定）の総得点（満点500点）により分野ごとに合否判定を行う。なお、総得点250点未満の者は合格対象としない。

注1） 口頭試問は願書の筆頭試験使用言語で選択された言語（日本語または英語）でZoom等を用いてオンラインにて実施する。

注2） 学力検査（口頭試問）は、8月30日（火）から9月1日（木）に実施する。

○博士後期課程

注1） 口頭試問は受験生が希望する言語（日本語または英語）でZoom等を用いてオンラインにて実施する。

注2） 学力検査（口頭試問）は予定通り、8月31日（水）から9月1日（木）に実施する。

○「TOEFL等の英語スコア」の提出について

- 出願書類提出時、もしくは8月23日（火）17時までに地球環境学堂教務掛まで郵送すること（必着）。提出しない場合、英語能力の点数は0点とする。
- 英語スコアは本紙のみ受理する（コピー、及びWEB上のスコア確認ページやPDFファイルの印刷物は不可）。

○一次選考の結果発表について

- 一次選考結果は 不合格者に対し8月上旬までにメールにて通知する。
- 一次選考の不合格者に対しては、20,000円を返還する。詳しくは、一次選考不合格通知の際に通知する。